



岩日タイムズ

山田

銅

見事な逆転劇演じ表彰台へ

閉会式では炬火ランナーとして活躍



地元桜川市の応援
団の声を背に、抜群
の集中力で狙いを定める
山田選手（顔写真も）
Ⅱ 県営ライフル射撃場

桜川市・ライフル射撃

山田選手が3位入賞

成年女子50メートルライフル3姿勢 120発

10月6日、桜川市真壁町の県営ライフル射撃場において、ライフル射撃成年女子50メートル3姿勢（120発）において、桜川市出身の山田選手（県競技力向上対策本部）が3位入賞を果たし、銅メダルを獲得した。

前日の成年女子50メートルライフル伏射（60発）で17位となり、プレッシャーのかかる予選であったが、7位で通過し、決勝に駒を進めた。

大塚市長をはじめ、会場には地元桜川市の応援団が集結し、山田選手のプレーに大きな拍手と歓声が鳴りやまなかった。「支えてくれた皆様のために頑張ります」と山田選手。上位8名の勝ち抜き戦で、粘り強く4位をキープし、終盤の1発で3位の選手を抜き、見事な大逆転劇を演じて見せた。



多くの観客が見守り声援を送る

発行者

岩瀬日本大学高等学校
ソーシャルメディア部
緒方 桃子
高松 彩

編集後記

山田選手の活躍を見て、ライフル射撃という

競技の奥深さを知ることができました。地元桜川市出身の山田選手は会場でも多くの人々の注目を集めていました。安定してのを狙うには、集中力が欠かせませんが、たくさんの方に注目された状態で集中力を保つのはとても難しいと思います。実際に競技中に一発



部員の取材に答える山田選手

決勝戦の前のインタビューで「周囲の人々からの励ましをプレッシャーに感じることもある」と私たちに話してくれました。にもかかわらず、落ち着いて競技に取り組み、見事3位入賞が決定した時には、私も思わず笑顔がこぼれました。

決勝戦では、観客のかけ声や手拍子で山田選手を応援する場面もあり、一体感があって楽しかったです。ライフル射撃は、選手の緊張感を間近で味わえるからこそ、会場が一体になって応援し、一緒に喜べるのだと思います。

茨城国体を通して今まで自分が関わることのなかった競技を知ることができてよかったです。（緒方）